

<物 件>

図書館IC機器 仕様書

1	物件名称	図書館IC機器
2	品質・形状・寸法 又は型式	図書館IC機器 詳細仕様書のとおり
3	グリーン物品 の指定	指定しない
4	数 量 (単価契約の場合 は予定数量)	購入物件内訳書のとおり
5	納入期限	令和5年3月31日
6	納入場所	横須賀市立図書館4館、生涯学習センター及びコミュニティセンター図書室9室
7	特記事項	・搬入、据付、配線、調整、研修費用を含めること
8	契約方法	総価契約
9	支払方法	納入後、一括払い
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	連絡先	横須賀市立中央図書館 深水 電話046-822-2202

指示事項

グリーン物品	上記で指定がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品を選定し、納品すること。 方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照してください。
--------	---

## 購入物件内訳書

(税抜き)

	物件名	品質・形状・寸法 又は型式	グリーン物 品指定の有 無	単位	数 量	単 価(円)	金 額(円)
1	据置型リーダライタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	23		
2	セキュリティ・ゲート	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
3-1	自動貸出機 据置型リーダライタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-2	自動貸出機 木製筐体	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-3	自動貸出機 制御用PC	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-4	自動貸出機 レシートプリンタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-5	自動貸出機 バーコードリーダ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-6	自動貸出機 タッチパネルディスプレ イ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
3-7	自動貸出機 連動OAタップ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		
4-1	自動返却機 据置型リーダライタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
4-2	自動返却機 木製筐体	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
4-3	自動返却機 制御用PC	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
4-4	自動返却機 資料受カート	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
4-5	自動返却機 連動OAタップ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-1	予約棚システム 書架	別紙詳細仕様書 のとおり		台	16		
5-2	予約棚システム 棚アンテナ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	80		
5-3	予約棚システム 据置型リーダライタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	16		

5-4	予約棚システム 照会機用木製筐体	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-5	予約棚システム 照会機用制御用PC	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-6	予約棚システム 照会機用タッチパネル ディスプレイ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-7	予約棚システム 照会機用 レシートプリンタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-8	予約棚システム 照会機用 バーコードリーダー	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-9	予約棚システム 照会機用 運動OAタップ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-10	予約棚システム 予約棚管理PC	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
5-11	予約棚システム 予約棚管理PC用据置 型リーダーライタ	別紙詳細仕様書 のとおり		台	3		
6	蔵書点検用機器	別紙詳細仕様書 のとおり		台	5		

単価、金額欄は、契約者が記入する。

## 図書館 I C 機器 詳細仕様書

### 1 目的

横須賀市立図書館では、感染症対策のための非接触の推進及び貸出等自動化による業務効率化を目的に、図書館 I C 機器（自動貸出機等）を導入する。

なお、導入する I C 機器については、幅広い年齢層の利用者に不便なく、安定した稼働を保証するため、現在、横須賀市立図書館で稼働している図書館システム「E L C I E L O」との連携実績があること及び複数の公共図書館で安定した稼働実績があることを条件とする。

### 2 物品の概要

#### ( 1 ) 据置型リーダライタ

I C タグに図書館資料を管理するための情報やゲート通過許可に関する情報の読み取り及び書き込みを行う。

#### ( 2 ) セキュリティ・ゲート

図書館資料の不正持出し(貸出処理がされていない資料、貸出禁止の資料の館外持出し)を検知し、注意喚起する。また、監視システムにより、不正持出資料名を任意の端末に表示する。

#### ( 3 ) 自動貸出機

I C タグを貼付した資料を複数重ねた状態で同時に読み取って、利用者自らの操作によって、貸出処理を行う。

なお、本機は、据置型リーダライタ、木製筐体、制御用 P C、レシートプリンタ、バーコードリーダ、タッチパネルディスプレイ、自動貸出用ソフトウェア、連動 O A タップで構成されているものである。

#### ( 4 ) 自動返却機

返却口に投入された資料の I C タグを読み取って、仮返却処理を行い、利用者の貸出データを迅速に処理することにより、新たな貸出を可能とする。

なお、本機は、据置型リーダライタ、木製筐体、制御用 P C、資料受カート、自動返却機用ソフトウェア、連動 O A タップで構成されるものとする。

#### ( 5 ) 予約棚システム

棚に組み込んだアンテナが、配架された予約資料の I C タグを読み取ることにより、当該資料がどの書架のどの棚に配架されているかを表示することにより、利用者自らが予約資料を探し出すことを可能とする。

なお、本システムでは、書架、棚アンテナ、据置型リーダライタ、照会機用木製筐体、照会機用制御用 P C、照会機用タッチパネルディスプレイ、照会機用レシートプリンタ、照会機用バーコードリーダ、照会機用連動 O A タップ、予約棚管理用 P C、予約棚管理 P C 用リーダライタ、予約棚及び照会機用ソフトウェアで構成されるものとする。

#### ( 6 ) 蔵書点検用機器

資料が配架された状態のまま I C タグを読み取り、図書館システムに読取データの受け渡しを行う。

### 3 物品納入場所及び物品数量

施設名	(1)リーダ ライタ	(2)セキュリ ティ・ゲート	(3)自動 貸出機	(4)自動 返却機	(5)予約棚 システム	(6)蔵書点検 用機器
中央図書館	5台	1台	2式	1式	1式	5台
児童図書館	2台					
北図書館	3台	1台	1式	1式	1式	
南図書館	3台	1台	2式	1式	1式	
生涯学習セター 図書室	1台					
田浦図書室	1台					
逸見図書室	1台					
衣笠図書室	1台					
大津図書室	1台					
浦賀図書室	1台					
北下浦図書室	1台					
西図書室	1台					
武山図書室	1台					
長井図書室	1台					

田浦図書室から長井図書室まで、各コミュニティセンター内の図書室

### 4 納入期限

- (1) 納入期限は令和5年3月31日(金)とする。
- (2) 納入スケジュールは本市の担当者と協議し、その指示に従うこと。

### 5 搬入・据付・配線・調整・研修等について

- (1) 導入機器の設置場所への搬入、配線、据付、既存設備との接続、調整、必要なインストール作業を行い、動作確認を行うこと。必要な費用は入札金額に含めること。
- (2) 各施設において、本市の指定する場所へ設置すること。
- (3) 既存設備との接続には、LAN設備、電源設備及び図書館システムとの接続を含む。ただし、図書館システム側に発生する調整費用に関してはシステムベンダーと本市との契約によるものとし、本入札額には含めない。
- (4) 本市職員への研修を行うこと。

### 6 要求性能・機能に関する要件

- (1) 据置型リーダライタ（標準アンテナタイプ）
  - ア アンテナ部寸法（375(W)mm×255(D)mm×10(H)mm）相当であること。
  - イ ICタグの複数読取機能を有すること。
  - ウ 電波出力は1.2Wであること。

エ ICタグ貼付資料の貸出/返却時に、標準的な書籍10冊程度の読み取りが可能であり、ICタグのAFI値(ゲート通過許可のON/OFF)の書込み処理が一度にできること。

(2) セキュリティ・ゲート(1通路式、監視システム)

ア ゲート外形寸法750(W)mm以上×100(D)mm以上×1780(H)mm程度とすること。

イ 2枚のアンテナで1通路とすること。

ウ 通路幅900mm程度を確保した状態で、複数のICタグを検知すること。

エ 検知する領域内で、3次元読取機能を有し、高い読取性能を有すること。

オ 検知時にはブザーの他にLEDの点灯での警告を発すること。LEDの発光色は複数の色から選択できること。

カ ゲートに自治体コード判別機能を有すること。図書館システムに依ることなく、ゲート単体で他自治体図書館の図書資料を区別し、アラーム鳴動の制御が行えること。

キ 赤外線センサーにより入退館を識別でき、設定により入館時の検知にはアラーム鳴動しないこと。

ク 来館者に圧迫感を与えないように、アンテナ部は全面アクリル樹脂製で透過性(視認性)に優れていること。

ケ アンカーボルト等で床面に設置固定して倒壊防止措置をすること。

コ 監視システムについては、セキュリティ・ゲートとネットワーク接続された任意の端末に、ゲートによって検知されたUID情報をもとに不正持出資料名・資料コード・時間が表示できること。

サ 監視システムについては、不正に持ち出された資料のログが蓄積され、CSVファイルによって出力できること。

シ 監視システムについては、ゲート検知時の不正持出資料名表示を瞬時にを行うために、図書館システムより抽出した書誌情報データベースを専用で用意すること。

(3) 自動貸出機

ア 自立型の筐体とし、ICタグを読み取る据置リーダライタを組み込んで納入すること。

イ 据置型リーダライタ、木製筐体、制御用PC、レシートプリンタ、バーコードリーダ、タッチパネルディスプレイで構成されていること。

なお、自動貸出機用ソフトウェアは制御用PCにインストールしておくこと。

ウ 図書館システムとリアルタイムで通信し、貸出が可能なこと。

エ 利用者導線を確保できるコンパクトなサイズであること。筐体寸法(幅780mm、奥行600mm、天板高さ800mm、側板高さ1400mm)程度とし、デザイン詳細は市担当者との協議の上決定すること。

オ 図書館カードの読み取りは、バーコードであること。

カ ICタグを貼付した資料の貸出時に、標準的な書籍を上重ねて置いた場合、10冊程度の読み取りが可能であり、ICタグのAFI値(ゲート通過許可のON/OFF)の書込み処理が一度にできること。

キ 貸出が終了した時は画面上に貸出が終了した旨が表示され、レシートがプリントされるこ

と。

ク 木製筐体の天板、側板部等には、利用者がわかりやすいよう自動貸出機の表記、資料を置く位置などを示すサインがレーザー刻印されていること。

#### (4) 自動返却機

ア 図書館内カウンター上に設置出来るサイズであること

参考値 幅 810 mm × 奥行 400 mm × 高さ 350mm (収納箱、ローラー部除く)

イ 据置型リーダライタ、木製筐体 (ローラー部含む) 制御用 P C、資料受カート、自動返却機用ソフトウェアで構成されていること。

なお、自動返却機用ソフトウェアは制御用 P C にインストールしておくこと。

ウ 図書館システムと連携し、1冊ずつ本を投入することで、仮返却処理を行うと同時に当該利用者の貸出冊数の消し込みができること。

エ 仮返却済みの本をためるブックカートを1台用意し、大きさは次のサイズであること。

参考値 幅 430 mm × 奥行 630 mm × 高さ 510mm (内寸)

オ ローラーの角度が0度から20度まで調節が出来ること。

カ 図書館システムとは凡用的なプロトコルで連携していること。

キ 筐体上部には、利用者がわかりやすいように、自動返却機等の表記がレーザー刻印されていること。

#### (5) 予約棚システム

ア 図書館システムより予約確保データを受け取り、予約手続き後、利用者自ら予約棚より予約資料を取出すことができること。また、予約コーナー付近に設置された自動貸出機により、予約資料のセルフ貸出処理が行えること。

イ 書架、棚アンテナ、据置型リーダライタ、木製筐体、制御用 P C、タッチパネルディスプレイ、レシートプリンタ、バーコードリーダ、予約棚管理用 P C、予約棚管理 P C 用リーダライタで構成されていること。

なお、予約棚及び照会機用ソフトウェアは各 P C にインストールしておくこと。

ウ 片式5段タイプの予約棚書架で構成され、中央・北図書館でそれぞれ800冊程度、南図書館で1,600冊程度の収容能力があること。

エ 予約本コーナー用の予約照会機を設置し、利用者カードを読み込むことにより、確保された予約資料タイトルと棚番号でわかりやすく案内することができること。利用者が希望する場合、レシートプリンタへ予約案内票を印刷できること。

オ I C タグの読み込みにより、予約資料の配架棚 (棚番号) の特定を行い、予約資料の取り出し処理が容易に行えること。

カ 予約本コーナーの利用統計がとれること。

キ I C タグの読み抜けリスクを前提として、読み抜けしても直ぐに対策が取れ、常に全数を把握できる仕組みを持つこと。

ク 予約資料管理端末には、予約棚に配架する前処理を行うための据置型リーダライタを接続

すること。

\* 予約資料管理用端末（参考スペック）

: CPU = インテル Core i5 以上、メモリ = 4GB 以上、HDD = SATA300GB 以上

EXCEL2021 を付属すること。

#### (6) 蔵書点検用機器

ア アンテナ部は充電式によるケーブルレスとなっており、重量は 450g 以下で、軽量で長時間の使用に耐えられること。

イ 3 時間程度連続稼働できること。断続的な稼働時間 6 時間を確保できるバッテリーを接続可能であること。

ウ アンテナで蔵書点検に必要な IC タグ内情報を読み取り、20,000 件程度蓄積することができること。

エ USB により図書館システム側にデータを受け渡しできること。

オ バーコードリーダを内蔵し、バーコードリーダとしても使用可能であること。また、簡易な操作により、IC タグとバーコードの読取が切り替え可能であること。

カ 資料の間に差し込み、読取ができるよう着脱可能の差込アンテナが付随していること

#### 7 その他

(1) 納入した機器・システムについて、安定稼働に向けて 5 年間の保守サポートを行うこととし、その費用を入札金額に含むこと。また、納入後 1 年間はハードについては保証期間とし、障害が発生した場合は無償で交換すること。

(2) 本仕様書に記載のない事項または疑義が生じた場合は、本市と落札者で協議の上決定する。